

建設プロジェクトの SDGs に対する取り組み

近年、持続可能な開発目標（SDGs）の取り組みが各分野において推進されています。SDGs は 2001 年に国連で策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015 年 9 月に策定された 2030 年までに持続可能なよりよい世界を目指す国際目標です。17 の目標と 169 の項目で構成されており、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

我が国では SDGs のモデルの 1 つとして「SDGs を原動力とした地方創生、強靱かつ環境にやさしい魅力的なまちづくり」を掲げています。このモデルに関連して地盤工学の建設プロジェクトにおいても地方創生や防災・減災、国土強靱化、i-Construction の推進、グリーンインフラの推進、循環型社会の構築、環境への配慮、気候変動に対する取り組みなどが推進されています。

本号では「建設プロジェクトの SDGs に対する取り組み」と題して、地盤工学分野における取り組み事例を紹介しています。総説では、「持続可能性」に至る思考の系譜を紐解き、社会が目指すべき方向と建設工学の役割について包括的に考察して頂きました。論説では、SDGs に沿った地盤工学の可能性と役割、報告では、環境負荷の低減に資する最新の研究、施工事例、施工管理手法や、既設構造物の補強事例について執筆して頂きました。本特集が、読者の皆様にとって有益なものとなることを願っております。

（真田 昌慶，泉 明良，加藤 健太，川中島 寛幸，神田 幸正，兵動 太一）

総説	持続可能性は終わりのない挑戦 その本質と未来 堺 孝司	1
論説	SDGs 時代における地盤工学の可能性と役割 乾 徹	9
報告	地盤工学分野における砕石副産物の有効利用に関する検討 鈴木 麻里子／松家 武樹／井上 一哉	13
報告	サンドコンパクション工法の杭芯材への石炭灰等の有効活用による環境負荷低減 広重 敬嗣／藤井 嵩大／堀田 新之介／山口 岳志／尾形 太	17
報告	九州新幹線整備事業における建設資源の有効利用について 川中島 寛幸／曾我 大介／鈴木 建二	21
報告	小田急小田原線 旧恩田川橋梁の耐震補強事業について 一既設盛土一体化橋梁工法の採用— 早川 雄馬／沖野 俊介／佐名川 太亮	27

速報	令和3年(2021年)2月13日に福島県沖で起きた地震の強震動	31
(自由投稿)	片岡 俊一／中村 晋	
速報	令和3年2月福島県沖の地震による常磐自動車道切土のり面崩落速報	33
(自由投稿)	長尾 和之／門間 正拳／窪田 賢司	
速報	2021年福島県沖の地震において発生したローム斜面の流動的な崩壊	35
(自由投稿)	仙頭 紀明／原 勝重／海野 寿康／畠 良一／加村 晃良／森口 周二 (担当 福永 勇介)	
技術紹介	モンゴルで住民と共に取り組む持続可能な砂漠化防止システム	37
	安福 規之 (担当 宮本 慎太郎)	
寄稿	カール・テルツァーギとボスポラス海峡	40
(自由投稿)	末岡 徹 (担当 福永 勇介)	
講座	宇宙探査と地盤工学	47
	第1章 講座を始めるにあたって 小林 泰三	
	第2章 宇宙探査のこれまでとこれから	49
	若林 幸子／星野 健 (担当 小野 耕平)	
会告	第63回通常総会開催案内	57
	(公社)地盤工学会	
	お詫びと訂正	58
	(公社)地盤工学会 「地盤工学会誌」編集委員会	
	公募中の特集記事および今後の特集・講座の予定	59
	(公社)地盤工学会 「地盤工学会誌」編集委員会	